



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2432

2022. 3. 31

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日 18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2021~2022年度
国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021~2022年度
地区のスローガン

「活力と輝き」

あなたらしさに寄り添う
笑顔を添えて

「住み慣れたところで、そこに自分ひとりと共に、安全に生き生きとした生活が可能となるよう、地域のみんなを支えてゆきたい」それが、私たちの願いであり、方針となっております。

医療法人 あすか会
〒631-0062 奈良市寺原山2丁目21番21号
TEL 0742-44-3300 FAX 0742-44-2100
<https://asukakai.or.jp>

国際ロータリー会長
シェカール・メータ

RI第2650地区ガバナー
馬場 益弘

榎木会員
あなたらしさに寄り添う笑顔を添えて

- | | | | | |
|----------|-------------|-------------|-----------|-----------|
| 会長 植野 洋志 | 副会長 安井 清悟 | 会長エレクト 渡邊 巖 | 直前会長 佃 尚彦 | 幹事 下村 由加里 |
| 会計 寺田 信弘 | 会場監督 松中 隆 | 理事 笹本 麻琴 | 理事 猪上 正孝 | 理事 榎木 晋作 |
| 理事 小松 玲子 | 会報委員長 佐川 寛一 | | | |

今月は 水と衛生 月間です

第19回(2432回)例会プログラム令和4年3月31日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「四つのテスト」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・理事会報告
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告・幹事報告
8. 第2回クラブアッセンブリー
9. 閉会宣言 点鐘

第18回(2431回) 例会報告 2022. 3. 24 ソング

「ロータリーって何だろう」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2431 回	41	5/8	19/33	14	63.2%
通算2429回修正	41	8/8	34/34	0	100.0%

会長の時間 (植野会長)

皆様、今晚は、本日も例会に参加いただき有難うございます。

今日は、岡崎会員による会員卓話があります。岡崎会員、どうぞよろしくお願いたします。

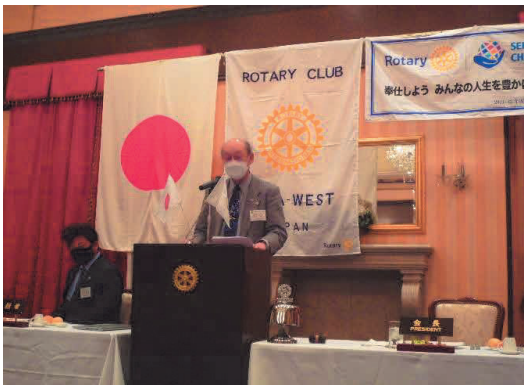
さて、今週の土曜日ですが、私がお世話してビタミン・バイオフィクター協会主催の「市民公開講演会」を開催いたします。タイトルは「ビタミン・バイオフィクターとプラスチック」です。これまでビタミンは体を元気にするサプリメントとして一般には理解され、使われてきました。協会も健康や栄養といった分野を支援し、情報公開にも努めてきました。ところが、実際のビタミンに関しては、研究が進み、一般の市民の方には到底理解できないレベルまでいってしまい、そのような難しい話題を提供する協会の活動を援助するという傾向が薄れてしまいました。サイエンスが進歩するのは良いのですが、それを分かってもらえることができていないというのは悲しいことです。そのような折、プラスチック問題が社会で取り上げられるようになりました。よく考えてみますと、プラスチックは化石燃料である石油を原料として作られてきました。純粋の化学反応で石油の成分である化学物質を重合させて、つまり、低分子を高分子にまでつなぎあげて、熱や圧力により変形・成形することでいろんなプラスチック製品を作り上げてきたのです。このようにして作ったプラスチックは丈夫で長持ちし、色も自由自在につけることができ、人類の進歩に貢献してきました。しかし、その丈夫さのゆえに、利用価値がなくなっても、この世から無くならないという欠点があります。プラスチックは破壊され、マイクロプラスチックと呼ばれるものに変身し、様々な生物の体内で蓄積したり、環境汚染の元凶となっている訳です。そこで、登場したのが、生分解性プラスチックと呼ばれる新しいプラスチック製品です。どうして生分解性と呼ばれるのか、ということですが、使用後、廃棄されると、土壌や環境中の微生物の餌になり、分解されるからです。大変環境にやさしいと言えます。どうして微生物が分解できるのかというのは、生分解性プラスチックの化学的な構造とそれに使われている物質にあります。

すこし、生分解性プラスチックの製造について触れます。原料は、穀類や森林資源である木材です。穀類はつまりデンプン質で、木材はセルロースが主成分です。どちらもグルコースという糖がつながったもので、そのつながり方に

会長の時間(続き)

より呼び名が異なります。グルコースはご存じのように私たちの脳を動かす物質ですし、ほぼすべての微生物にとっては最高の餌となっています。そのグルコースを微生物は代謝し、乳酸という物質を作ります。ヨーグルトの成分ですね。この乳酸はある条件では重合して鎖状になります。言い換えれば、ポリマーになります。ポリ乳酸というのですが、現在では、ソフトとハードの両方のプラスチックに成形する技術ができています。ポリ乳酸のほかにも、多くの生分解性プラスチック、または、バイオプラスチックが開発され、自動車業界・電気業界・情報業界や生活用品業界などに広く使われています。新幹線の座席にかけてある白い布切れのようなものも、赤ちゃんが使うスプーンのようなものも生分解性プラスチックでできています。もちろん、自動車の車体・内装・エンジンにも使われています。日本は森林資源が豊富なので、生分解性プラスチック産業を発展させるには理想的なんです。そのためにはまだまだ研究が必要なんです。今週の土曜日の市民公開講演会では、これらの話題を分かりやすく解説してもらう予定です。お時間があれば、お越しください。京都駅八条口の前にあるアバンティという建物の最上階にある響都ホールで開催します。また、このような研究をサポートする企業会員にもご協力いただきたく存じます。

これで会長の時間をおわります。



Rotary
Club of Nara-West

ニコニコ報告

植野洋志会長

皆様、例会へのご参加ありがとうございます。岡崎会員、本日の卓話よろしくお願いたします。楽しみにしております。

松川信夫P会長

先月の出席表彰ありがとうございます。また、家内の誕生祝いありがとうございます。

渡邊巖会員、下村由加里会員、東山光秀会員、榎木晋作会員、松中隆会員、小松玲子会員、中井肇一会員

岡崎会員、お待たせしました！

やっとこの日が来た。

本日は卓話よろしくお願致します。

パチパチ

三木武彦P会長、谷垣嘉輝会員、金田宗寛会員、寺田信弘会員、福川益則会員、木村和弘会員、加藤又祐会員

待ってました。岡崎会員の卓話です。

よろしくお願いたします。

幹事報告 (下村幹事)

1. 例会変更は会場入り口の掲示板でご確認ください。
2. 31日はご案内通りアッセンブリーを開催します。
感染予防のためにスクール形式で例会卓話の時間を利用して開催します。
3. 地区より米山奨学生、関 嵐月さんの委嘱状が届いています。



「自己紹介」

岡崎 義幸会員



一昨年の10月に入会させて頂きました、岡崎義幸と申します。当初の原稿では、昨年10月と書いていたのですが、コロナの影響により休会が続き、何度も延期となり、現在では出席委員長を仰せつかっておりますので、未だご挨拶できていない方も居られるかと思いますが、と書いていた原稿もそんなはずもなく、ようやく本日やっとこの場に立つことができました。

遅ればせながら、本日は、改めまして自己紹介をさせていただきたいと思っております。私の会社、有限会社岡崎工務店と申しまして、奈良競輪場の東側、神功皇后陵の袂に位置しており、その位置関係から毎年神功皇后にゆかりのある住吉大社様や、石清水八幡宮様がお参りになるために弊社駐車場をご利用され弊社にもお立ち寄り頂いて御利益をいただいている所です。

お仕事は、木造住宅を中心に新築から増改築全般に行っております。木造中心と言いましても、大学卒業後、ゼネコンに勤めておりましたので、鉄骨造鉄筋コンクリート造のノウハウも僅かながらではございますが持ち合わせておりますので、結果的に今ではすべてのお仕事をさせて頂いております。

会社での私の立場的には、専務と言うことなのですが、よく何も専務取り締まれ役と申し上げております。

なぜ、何も専務かと申し上げますと、実は本当に冬場ほとんど仕事をしていないに等しい状況で、その件について今日は、お話しさせて頂こうと思っております。

私は、幼少よりスキーをしておりまして、今では、奈良県スキー連盟で教育部副部長、また上部団体であります全日本スキー連盟では、教育本部スキー専門委員という役職に就いており、雪のない夏場も多くの会議があり、10月末頃から3月までほとんど毎週末のように関係会議や研修会、そしてスキー場へ出向いての指導や大会運営を行っており、冬場長期間会社を開けることが多く、今ではお客様の方から、「専務、暖かくなってからでいいから」とお仕事の予約もスキー中心に気を遣って頂いている次第です。

皆さんの中にも、スキー経験がある方が多くおられることと思っております。

世の中がバブル経済で湧いたのが今から35年前程前、1986年～1991年頃ですが、そんなバブル経済に沸く中1987年に映画「私をスキーに連れてって」が大ヒットしました。

当時学生でありました私は、大学で体育会スキー部に所属し活動を行い、大学卒業後も続け、現在まで通算14回奈良県代表として国体にも出場させて頂きました。

スキーブームとしては、バブル崩壊後の1995年頃が最盛期で、丁度その年、私の父が発起人となりまして、奈良県スキー連盟にSnow Loversスキークラブと言うクラブを作りました。

実は、この奈良西ロータリークラブにもクラブ員の方がおられます。

発足当初からおられる、三木パスト会長には、近年まで会計監査をしていただいております、そして現在は、SAAの松中さんにその役目を代って頂いております。

また、まだクラブに所属はされていませんが、近年クラブ行事にも参加頂いている、吉村パスト会長もおられます。話をもどさせていただき、スキーブームに少し陰りが見え始めた頃入れ替わるように、スノーボードが始めスノースポーツ全般としてのブームは長野オリンピックが開催された1998年頃が最盛期となり、その頃のスノースポーツ人口は1,800万人、年間およそ9億人もの旅客数と全国に700を超えるスキー場が存在しました。

しかしその後、衰退の一途を辿り、私の手元で確認できる資料では2019年でスノースポーツ人口が約600万人、旅客数は年間3億人とピーク時の3分の1、それに伴いスキー場は、480箇所にて減少、今年は例外的に多くの雪に恵まれましたが、一昨年からのコロナ禍の影響がさらに追い打ちを掛けた状態となり、今年1月現在437箇所まで減少しております。

私はといいますと、スキーブームが陰りを見せ始めた2000年頃から奈良県スキー連盟の理事として協力させて頂くこととなり、当初は、競技関係全般についてお手伝いさせて頂いておりましたが、スキーそのものが衰退していく中、後進を育てるべく資格をとり指導についても携わることとなりました。

スキーの資格というと皆さんの多くがご存知なのが、スキーバジittestと呼ばれるものと、指導員というものが有ると思っております。

スキーバジittestといいますと5級～ございまして4・3・2・1級と数字が少なくなるにつれ上手っていうもので、その先に段位と同じ様な位置付けとして、プライズテストと言うものがございまして。

1級の上が、テクニカルプライズ、その上がクラウンプライズ、このクラウンプライズがスキーお上手ですねの最高峰となります。

卓話(続き)

スキーお上手ですねの最高峰って指導員じゃないの?と思われた方も多いと思いますが、バッジテストやプライズテストとは別の流れが、スキーを指導することに特化した資格の、指導者資格と呼ばれるもので、1級以上の能力を保持し、指導理論、実技検定に受かった方が、まず準指導員そしてその後更に理論試験と実技試験を経てその

上の資格である指導員となります。

また、バッジテストや資格検定をする資格と言うものもありこれが、検定員というもので、そこまでご興味のある方は、少ないかと思いますが、参考までに、この検定員もC級検定員、B級検定員さらにA級検定員と3段階の資格があります。

実は、競技関係の方でも資格があつて、ポールセッターという資格。

レースで選手が滑る旗と旗、ポールというのですが、あれも厳密なルールの下に立っておりまして、それを立てて良いって言う資格。

こちらもB級、A級とあります。

今までお世話になったスキー連盟に恩返しとして、後輩達を育てようと、当然ながら、私も取りました。クラウンプライズに指導員、A級検定員、B級ポールセッター。

そこにプラスして日体協(現在の日本スポーツ協会)の、スキーコーチという資格まで。

そこで終われば良かったんですが、今度、その上に全国に約1,000人ほど居るんですが、指導者の育成や研修内容を伝える役目を担う、スキー技術員という奈良県には現在5名居るんですが、それに任命され...気がつけば、さらにその上の職、そのスキー技術員を指導したり、技術の伝達や全日本スキー連盟の行事を運営する役目を担う、スキー専門委員、という役を仰せつかり、栄えある何も専務取り締まれ役になったと言うわけです。

青少年奉仕

3月18日 奈良県奈良西養護学校様に、ipad5台を贈呈致しました。



第20回 (通算2433回)例会予告
例会日 令和4年4月14日(木)

第1回クラブフォーラム

◎4月7日は休会です